

文教厚生委員会

〔所管〕教育・住民・健康福祉に属する事項



文教厚生委員会は、今回の改選により2人の新人を加えた7人で、新たな体制を組みました。わが委員会は、主に福祉・医療・教育を所管しますが、少子高齢化の時代に大変重要となる議案等を審議・審査してまいります。須恵町は、全国有数の長寿の町でありながら、子どもの多さも福岡県で上位にいます。しばらくは、住みやすさを求めて、須恵町を目指す新住民も増加するとみられています。私たちも、各世代が生き生きと暮らすまちづくりに、大いに貢献してまいります。各委員が見識を高め、町政と住民をつなげながら、パランスのとれた委員会活動もって、町民の皆さまの期待に応えられるよう頑張っております。

委員長 田ノ上 真

社会福祉協議会と合同会議

平成27年7月24日（金）社会福祉協議会総務委員との協議会



須恵町社会福祉協議会 (福祉センター)

社会福祉協議会は、「民間の活力をいかした福祉のまちづくり」に取り組んでいる社会福祉法人です。

文教厚生委員会は、毎年1回社協事業についての理解を深め、連携を密にするために、事業内容や町からの受託事業などについて協議を行っています。

今回は主に「須恵町地域福祉活動計画」の事業内容について意見の交換をすることができました。



この計画は、今までに町内10区で開催してきた地域懇談会での聞き取りから、町内各地域における課題をまとめ、それに応えるものとして、行動の目標・柱を設定し、行動の具体的内容に至るものです。他にも今年度の新規事業として、「障がい児放課後等対策事業」「緊急食糧購入費貸付事業」の2事業の取り組みなどについて意見を交換しました。

おひさまくらぶ



同日、社協との協議会に先だって「おひさまくらぶ」を視察しました。

先にも少しふれましたが、今年度より、町から引き継ぎ、社会福祉協議会が新規事業として行っている「障がい児放課後等対策事業」です。



この事業は、障がい児の健全育成と保護者の就労支援や一時的な休息が目的です。通常は、放課後の一時預かりですが、この日は夏休み期間中ということで、朝からの開設でした。須恵中学校敷地内の教室（まなびつく教室を改装）で実施されており、現在は13名の児童が利用しているそうです。



説明を受ける委員

ほたるの湯



社会福祉協議会がある福祉センターには、公衆浴場ほたるの湯が設置されています。

■利用時間

午前10時30分～午後9時 ※受付は午後8時30分まで

■休館日

毎週月曜日・年末年始

■入浴料

おとな 300円
小学生 100円

乳幼児 無料

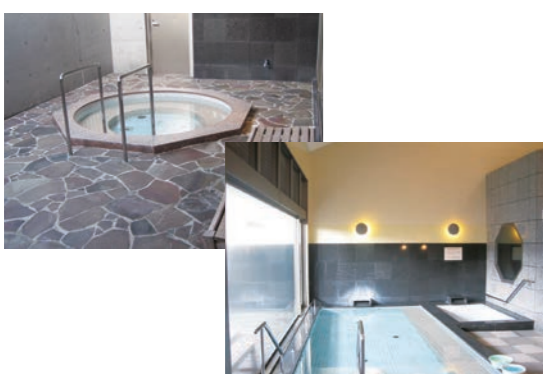
■ヘルストロン利用料

100円（20分）

2種類の洋風のお風呂（男女日替わり）と露天風呂があります。また、電位治療器「ヘルストロン」も利用できます。



ヘルストロン



（報告者 田ノ上真委員長）